

河川清掃用具の荷揚げ機について

1 労力負担の軽減

喫緊の課題として、担い手不足や高齢化問題を背景に、河川清掃の参加者が減少傾向にある。

参加者減少の要因の一つに、河川清掃「川を愛する週間」において、除草した草や泥土を水路底から道路上に引き上げる作業が重労働であることがあげられる。

この負担を軽減するため、佐賀市仕様の簡易荷揚げ機を製作・導入し、河川清掃に取り組みやすい環境を整える。

2 荷揚げ機の仕様

はしご型荷揚げ機（電動式）は、河川清掃作業においては故障の原因となりやすい。このため、手動式に改良し、安全面・軽量化・汎用性を考慮した佐賀市仕様のものを制作した。

ハンドル式（低負荷）

荷揚げ重量上限100kg

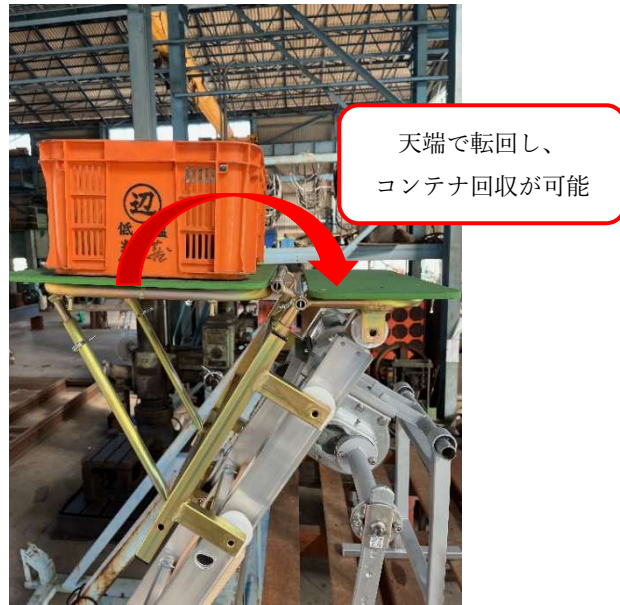


- ・はしご長：3m
- ・約1/10の力で荷揚げ可能

荷揚げ天端付近



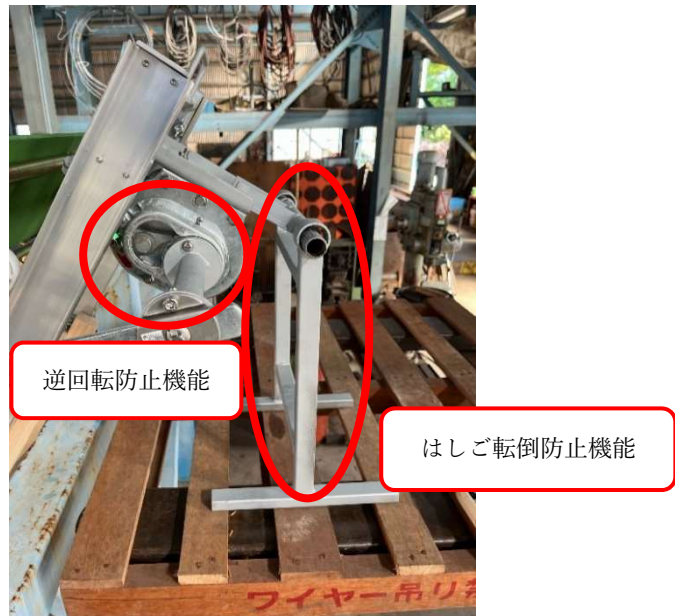
荷揚げ天端（頂点）



荷揚げコンテナの回収



はしご転倒防止サポート



今後の導入計画

令和7年度、春と秋の「川を愛する週間」に試作機の試験導入を実施
 ⇒ 実施した自治会に使用感等を聞き取り。必要に応じて改良
 令和8年度、春の「川を愛する週間」から本格運用を開始予定